



## 通常コース

通常コースは、全 11 コース（[参会 7](#)、[オンライン 4](#)）ございます。

日程	2024 年 9 月 5 日（木）、6 日（金）、11 日（水）、12 日（木）
受講料	IDF 会員・官公庁 ¥ 5,000、一般 ¥ 10,000（全コース税込価格、1 コースあたり）
実施方法	参会およびオンライン（Google Meet, Microsoft Teams）

<b>A コース</b>	<b>認知戦(Cognitive Warfare)への対策実務に必要な知見 &lt;中級&gt;</b>	<b>IDF 主催① (名和 利男氏)</b>
日時	9/5 (木) 9:30~12:00	参会 東京 2F 定員 60 名
前提知識等	インシデントレスポンスの基本的知識を有していること。（インシデント対処の実務者およびそれを支援する立場にある者）	
概要	認知戦の状況分析をテーマにした記事や論文が多く見られるが、実際の脅威やリスクに直面する実務者が利用可能な知識体系が不足している。本コースにおいて、本格的な認知戦に備えるために必要な「実務者の知識と能力獲得方法」を習得する。	
その他	リファレンス資料（オンラインによる提供資料）が多いため、インターネット接続するタブレットやノート PC を持参していただく受講効果が高くなります。ただし、Wi-Fi 提供はありませんので、それぞれでご準備ください。	

<b>B コース</b>	<b>生成 AI を活用したサイバー演習（机上演習）の企画・設計・文書作成・分析評価・報告 &lt;中級&gt;</b>	<b>IDF 主催② (名和 利男氏)</b>
日時	9/5 (木) 13:30~16:30	参会 東京 2F 定員 60 名
前提知識等	インシデントレスポンスの基本的知識を有していること。（インシデント対処の実務者およびそれを支援する立場にある者）	
概要	効果の高いセキュリティ意識トレーニングとして、(疑似)体験を重視した「机上演習」を採用する組織が増えているが、可能な限り低コストで実現させたい。本コースは、グローバルな机上演習の知識体系をベースに生成 AI で準備・実施・報告までを実現するための方法を紹介する。	
その他	生成 AI（可能であれば有償版）利用可能なモバイルデバイスを持参していただく受講効果が高くなります。ただし、Wi-Fi 提供はありませんので、それぞれでご準備ください。	

<b>C コース</b>	<b>X-Ways Forensic &lt;中級&gt;</b>	<b>株式会社ディアアイティ</b>
日時	9/6 (金) 9:30~12:00	Google Meet 定員 60 名
前提知識等	Windows フォレンジック基礎知識	
概要	X-Ways Forensics の紹介と本製品を使用した Windows マシンのフォレンジック調査要領を説明いたします。	

<b>D コース</b>	<b>【法律家向け】デジタル証拠の技術入門（座学と質問タイム） &lt;入門&gt;</b>	<b>アイフォレンセ日本データ復旧研究所①</b>
日時	9/5 (木) 9:30~12:00 東京	参会 東京 3F 定員 60 名
前提知識等	どなたでも受講可能ですがデータ復旧会社の方はご遠慮下さい。※但し、（一社）日本データ復旧協会加盟社は受講可。	
概要	デジタル・フォレンジック調査で「デジタル証拠が見つかるしくみ」を、基礎から学びます。また、講師（下垣内太氏）の経験に基づいた、実践で使える法律家向けのテクニックにも触れます。質問タイムは長めを予定。	

<b>E コース</b>	<b>【法律家向け】デジタル証拠の技術入門（座学と質問タイム） &lt;入門&gt;</b>	<b>アイフォレンセ日本データ復旧研究所②</b>
日時	9/11 (水) 13:30~16:30 大阪駅前第 4 ビルもしくは近くの会議室を予定	参会 大阪 定員 20 名
前提知識等	法律家向けの内容ですが、どなたでも受講可能です。なお、データ復旧会社の方はご遠慮下さい。	
概要	デジタル・フォレンジック調査で「デジタル証拠が見つかるしくみ」を、基礎から学びます。また、講師（下垣内太氏）の経験に基づいた、実践で使える法律家向けのテクニックにも触れます。質問タイムは長めを予定。	

<b>F コース</b>	<b>【法律家向け】デジタル証拠の技術入門（座学と質問タイム） &lt;入門&gt;</b>	<b>アイフォレンセ日本データ復旧研究所③</b>
日時	9/12 (木) 13:30~16:30	Microsoft Teams 定員 60 名
前提知識等	法律家向けの内容ですが、どなたでも受講可能です。なお、データ復旧会社の方はご遠慮下さい。	
概要	デジタル・フォレンジック調査で「デジタル証拠が見つかるしくみ」を、基礎から学びます。また、講師（下垣内太氏）の経験に基づいた、実践で使える法律家向けのテクニックにも触れます。質問タイムは長めを予定。	

<b>G コース</b>	<b>君たちはどう保全するか (DFIR における保全応用編) &lt;全レベル&gt;</b>	<b>株式会社くまなんピーシーネット①</b>
日時	9/6 (金) 9:30~12:00	参会 東京 2F 定員 60 名
前提知識等	司法機関、弁護士、有識者の方を対象とします。初級から上級まで幅広い内容を含みます。コンピュータの証拠保全にこれから携わる方向けです。	
概要	5年ぶりの通常コースで保全の話題も盛沢山。今どきの HDD や SSD、メモリ製品、そして DFIR において大変な時代になる Windows11 問題など、これからの証拠保全とフォレンジックについて危機感を持ち、従来の方法に囚われない新しい手段についてお話ししたいと思います。座学と共に、DFIR における保全についての応用実践も予定しています。	
その他	※実際の鑑定事例などを交えるため司法機関以外の方は、お申し込みされてもお断わりする場合があります。	

<b>H コース</b>	<b>君たちはどう解析するか (DFIR における解析応用編) &lt;全レベル&gt;</b>	<b>株式会社くまなんピーシーネット②</b>
日時	9/6 (金) 13:30~16:30	参会 東京 2F 定員 60 名
前提知識等	司法機関、弁護士、有識者の方を対象とします。初級から上級まで幅広い内容を含みます。コンピュータの証拠保全にこれから携わる方向けです。	
概要	5年ぶりの通常コースで解析方法も多種多様。解析できなくなった HDD や SSD、解析できなくなったコンピュータ、特定できない削除データ、分解できないデバイスから今後どうやって証拠の手がかりを探すかについてお話ししたいと思います。座学と共に、DFIR における解析についての応用実践も予定しています。	
その他	※実際の鑑定事例などを交えるため司法機関以外の方は、お申し込みされてもお断わりする場合があります。	

<b>I コース</b>	<b>インシデントレスポンスにおける証拠保全の重要性と手法 &lt;入門&gt;</b>	<b>クオリティネット株式会社</b>
日時	9/6 (金) 13:30~16:30	参会 東京 3F 定員 60 名
前提知識等	コンピュータ・フォレンジック、インシデント・レスポンスの業務に初めて携わる方	
概要	フォレンジック調査やインシデント・レスポンスにおいて必要不可欠な「証拠保全」。本コースでは迅速且つ適切に、過不足なく調査対象のデータを保全・収集する手法をご紹介します。	

<b>J コース</b>	<b>モバイルフォレンジックの基礎習得 &lt;初級&gt;</b>	<b>AOS データ株式会社①</b>
日時	9/5 (木) 13:30~16:30	Microsoft Teams 定員 60 名
前提知識等	フォレンジックの基礎知識	
概要	iPhone、Android のスマートフォンのデータ構造の基本からデータ抽出およびデータ解析手法について、UFED,AndrEx 3 ,MK Analyzer 等のツールを使用し、解説・実演します。	

<b>K コース</b>	<b>AOS 画像解析フォレンジックの動画復元と画像鮮明化 (開発中) の解説 &lt;入門&gt;</b>	<b>AOS データ株式会社②</b>
日時	9/6 (金) 13:30~16:30	Microsoft Teams 定員 60 名
前提知識等	フォレンジックの基礎知識	
概要	防犯カメラ、ドライブレコーダーで撮られた動画データのフレーム復元技術について、ファイル復元との違いを含め説明致します。また現在開発中の画像鮮明化ソフトについて、デモを含めた紹介を致します。	



申込方法	講習会 Web サイトの「お申込みフォーム」よりお申し込み下さい。 <a href="https://digitalforensic.jp/lecture14-2024_form">https://digitalforensic.jp/lecture14-2024_form</a>	
申込締切	2024年8月23日(金)	
お支払期限	2024年8月28日(水) *後払いの官公庁の方を除く。	
お問合せ	特定非営利活動法人デジタル・フォレンジック研究会事務局 事務局 Tel/Fax : 03-6431-8200 E-mail : office@digitalforensic.jp URL <a href="https://digitalforensic.jp/">https://digitalforensic.jp/</a>	